

B.O.M. Newsletter #343web

2009年5月13日

『宝塚ブルーグラス春フェス』は今月23日のお昼過ぎから24日の午前中まで。最高に気持ちのいい季節です。新緑に包まれて、ジャムをしたり夜のステージ(現地にてバンド受付け、個人参加も可=バックアップしますよ!)を楽しんだり.....、今年はCDを発表したばかりのハーベスト・ムーンが目一杯演奏してくれるそうです。

また、全国各地でもブルーグラス・フェスが開かれています。出かけましょう、緑の中へ.....!!

今年のIBMA・WOB ツアー

今年もナッシュビルのダウンタウンど真ん中、高層ホテルを中心に開かれるIBMAワールド・オブ・ブルーグラス(WOB)へのツアーがあります。基本は9月29日出発 10月4日帰国で準備中、またWOB期間全参加やその前後のご相談もお受けしています。お気軽にお問い合わせください。なお、8月29日が応募締め切りです。

ムーンシャイナー最新5月号はアンディ・ホルのカバーストーリーほか、ドブロについて、日米和親バンジョー祭りリポート、須貝重太、マザー・メイベル生誕100年、米国留学の勤め「ETSUの一週間」、クラレンス・ホワイ特物語、第20回美星ブルーグラス・ミーティングなどの特集です。

月刊ムーンシャイナー定期購読は1年間(12冊)¥6,000- 半年間(6冊)¥3,300-。単冊¥525-ですが、是非とも年契をお願いします。購読開始希望月をお知らせください、早速お送りします...!!

今月の新入荷注目作品

ROU-0634 BELA FLECK 『Throw Down Your

Heart: Tales From the Acoustic Planet, Vol. 3 - Africa Sessions』
CD¥2,573-(本体¥2,450-)

凄すぎる究極のバンジョー音楽集。ペラのアコースティック惑星第3弾!! インスト新入荷参照。

WB-516987 SARA WATKINS CD¥2,573-(本体¥2,450-)

待望のサラ・ワトキンスのデビュー作。現在のブルーグラス/アコースティック・トレンド最先端の大秀作。オールドタイム/フォーク新入荷参照。

COMP-4511 DALE ANN BRADLEY 『Don't Turn Your Back』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

IBMA 最優秀女性ボーカルを07、08年と連続受賞したデール・アン・ブラッドリーの最新作。アリソン・ブラウンのブルーグラス・バンジョーが楽しめるのも嬉しいぞ。ブルーグラス新入荷参照。

PATUX-183 STONEMANS 『Patsy, Donna & Roni』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

あのストーンマン3姉妹がカムバック!! オールドタイム&フォーク新入荷参照。

COMP-4506 GIBSON BROTHERS 『Ring the Bell』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

現在ブラザー・デュオ最高峰ギブソン・ブラザーズ、コンパス移籍第一弾。ブルーグラス新入荷。

ROU-0612 ALECIA NUGENT 『Hillbilly Goddess』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

「ヒルビリー女神」とタイトルされたアリシア・ニュージェントの最新作。ブルーグラス新入荷。

KS-2009 キングサイズ 『Dai Job』

CD¥1,000-(本体¥952-)

浜松のてらだっち、イケイケの日本語ニューグラス!! フォーク/オールドタイム新入荷参照。

TL-24587 HANK WILLIAMS 『Unreleased Recordings: Gospel Keepsakes』

CD¥2,888-(本体¥2,750-)

ハンク・ウィリアムズがその絶頂期に残した『Mother's Best Radio Show』の音源復活第2弾。カントリー発掘新入荷参照。

ブルーグラス新入荷

ROU-0635 DOYLE LAWSON & QUICKSILVER

『Lonely Street』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

Monroe's Mandolin/Big Wind/Ain't a Woman Somebody When She's Gone/Human Race/Call Me Up and I'll Come Callin' on You/Yesterday's Song 他全12曲

いやはやこの人、ホンマどこまで才能豊かなんだろう!? 1970年のJ.D. クロウ&ケンタッキー・マウンテン・ボーイズ(のちのニューサウス)から70年代のカントリー・ジェントルメンのサウンド・クリエイターであった才人ドイル・ローソン最新作、自身のクイックシルバー結成後も次々とあたらしいブルーグラスの形を提示してきた偉人/巨匠。1曲目ではビル・モンロー丸出しのエンシェント・トーンを聴かせ、かと思うとヒットしそうなおいしい唄を聴かせるドイル、それにこの人脈!! ドプロの新人ジョッシュ・スウィフトのすごい事すごい!! し、まだ子供のはずのジョーイ・コックスのバンジョーはなんだ!! だし、ブランドン・ガッドマン(f)も煽られてすごい。今年、DCに戻ってマイク・オールドリッジやトム・グレイと新バンドを組んだというギター/ボーカルのダーレン・ビーチリーも申し分ない。こんな連中を次から次へと、よう見つけてくる。それだけ、圧倒的に耳がいい、サウンドクリエイターの真骨頂だ。超充実のドイル・ローソン、買い!! だ。

COMP-4506 GIBSON BROTHERS 『Ring the Bell』CD¥2,573-(本体¥2,450-) 歌詞付

I Know Whose Tears/I Can't Like Myself/Wishing Well/Angel Dream/Just an Old Rounder 他全12曲

ブルーグラス音楽の本質である伝承...、自分の気持ちが届く範囲で創られる音楽ということから、

家族そして小さなコミュニティから生まれるサウンドが聴くものを感動させる。そんな最小単位であるブラザーデュオはチャーリーとビルのモンロー・ブラザーズ以来、強くブルーグラスの底流にある。本作は現在ブラザー・デュオ最高峰、ギブソン・ブラザーズのコンパス移籍第一弾である。ニューヨーク北部の農業地帯で育ったエリックとレイのギブソン兄弟は南部アパラチアのブルーグラスとは一線を画したすっきりとしたトラッドグラスを身上に、レスター・フラット・ファンを自認するエリックとレイのオリジナルのほか、ショーン・キャンブやジョー・ニューベリーの新作、トム・ペティのカバーなどを、マイク・バーバー(b s)、ジョー・ウォルシュ(m)、クレイトン・キャンベル(f)のバンド・サウンドで、ストレートな上品なトラッドグラスを聴かせてくれる。なお彼ら、2004年のシュガーヒル第2作『Long Way Back Home』(SH-3986 ¥2,573-)でのカバーヒット"Ophelia"はこのすばらしい兄弟デュオの入門編、必聴です!?

BE-2009 BLUEGRASS EXCHANG 『Melting Borders』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

Cold Kentucky Love/Don't Cry Blue/Kentucky Waltz/Don't This Road Look Rough and Rocky/Phone Call Away/When My Blue Moon Turns to Gold 他全12曲

4月に全国ツアーをしたマロ川端とサミー・シーラーのブルーグラス・エクステンジの最新作。在米で活躍するギター/ボーカルのマロとIBMA 最優秀バンジョー奏者であるサミー、そしてサミーのロンサム・リバー・バンド(LRB)ではマンドリンとテナーを担当するアンディ・ボール(b s)に秋元慎(m)といった固定メンバーに、今回初参加の女性フィドラー、レイチェル・ジョンソンを加えた5人組が、それぞれの個性を尊重しつつバンドサウンドを創る。1曲目の懐かしいクリフ・ウォルドロンからジョナサン・エドワーズのヒット曲、そして有名スタンダードをぶらりと揃えつつ、サウンドに変化をつけていく。甘くソフトなマロと、クリスタルクリアなアンディのボーカルが好対照をなしながら優しくブレンドされ、サミーのソリッドなバンジョーもLRBよりもソフトに、秋元のマンドリンもいつものアグレッシブなモンロー・スタイルからメロディ主体のトレモロを多用して全体にやわらかいバンドサウンドに徹している。マロとサミーが育った70年代のDCグラスの落ち着いたサウンドを念

頭にした音作りだろう。プロジェクト名通り、彼らの日本ツアーの世話役である高知のドクター小田を "Golden Slippers" のゲストに迎え、日米のブルーグラス草の根交流を日本全国各地のサポーターとともに実現している。

COMP-4511 DALE ANN BRADLEY 『Don't Turn Your Back』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

Rusty Old Halo/Over My Head/Heaven/He's the Last Thing on My Mind/50 Miles of Elbow Room 他全12曲

アリソン・ブラウンがほれ込んだベテラン女性ブルーグラスサー、デール・アン・ブラッドリーの最新作。IBMA 最優秀女性ボーカルを07、08年と連続受賞、前作『Catch Tomorrow』(COMP-4445 CD¥2,573-)もベストセラーだ。アリソン・ブラウンみずからのブルーグラス・バンジョーと幼友達ステュアート・ダンカンのふたりがバッチリと脇を固め、マイク・バブ(bs)とティム・ロウリン(m)、そしてデール・アン自身の見事なリズムとリードのギターという基本バンド・サウンドにスティーブ・ガリーやデイリー&ピンセントやクレア・リンチらのゲスト・ボーカル(3曲で聴かれるジーナ・ブリットのバンジョーも秀逸!)。70年代に女性ブルーグラス・ソングライターのパイオニアとしてアリソン・クラウスの "Steel Rails" などで知られるルイーザ・ブランスコムのタイトル曲ほか4曲(デール・アンとの共作含む)を中心に、フラット&スクラッグス ジョン・ダッフィで知られる "Heaven" やカーター・ファミリー名曲 "Fifty Miles..."、トム・ベティやフリートウッド・マック曲などのカバー、トラッド曲 "Blue Eyed Boy" 等々、ニュー・クーン・クリーク・ガールズ以来、ブルーグラスに夢を託してきたデール・アン、バラエティに富んだ選曲とサウンドでデリケートな女性ボーカルを楽しませてくれる。

PATUX-165 BAKER BOYS 『Lonesome Weary Heart』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

Airmail Special/Cold Grey Tomb of Stone/Roanoke/My Baby's Gone/Silence or Tears/Hard Times/Polka on a Banjo/Midnight Special 他全14曲

「今どきの若いもんは……」と、そのついて行かないバカテクにお嘆きの皆さん、こんな若いもんもいます。「トラッドグラス、しかも古いものが本

当に好きなんです」という18歳の兄ジェシー・ベイカーのバンジョーはギブソンRB-250、典型的な60年代のトーン(実に良い懐かしい!!)と見事なスリーフィンガーだ。2歳年下のテイラー・ベイカーは今風の自在マンドリンだが、良く鳴るグレイディ・マンドリンでのテーマを外さないメロディの採り方は見事。そしてふたりをサポートするのは同郷の天才フィドラー、マイケル・クリーヴランドとソリッド男オーディ・ブレロック。フランク・ウェイクフィールド作のタイトル曲ほか(フランクは1曲 "Airmail Special" でゲスト出演!!) チャーリー・モンロー名曲やジム&ジェシー、レノ&スマイリー、レッド・アレンなどの名曲が次から次へと楽しめます。母親アンナをトリオ・ハーモニーに迎えたボーカルはやや線が細いもののきっちりと丁寧になさって好感が持てる。伝統をリスペクトし、学び継承することがブルーグラスの重要な面であることを確認させてくれる嬉しいトラッドグラス作品だ。

ROU-0612 ALECIA NUGENT 『Hillbilly Goddess』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

Wrecking the Train/Don't Tell Me/Already Home/The Last Greyhound/Wishin' Hard 他全11曲

ロンダ・ピンセントの成功で、南部女性のブルーグラス進出の道が大きく開かれたことによって登場してきたアリシア・ニュージェントのラウンダー3枚目となる最新作。カール・ジャクソンの強力なサポートによるプロデュースと、アダム・ステッフィ(m)、アンディ・レフトウィッチ(f)、ロブ・アイクス(d)、トーマス・ワイロット(bj)、ケビン・グラント(bs)に、ほぼ全曲にティム・スタッフォードとアンディ・ファルコの2台のギターを配する重量級基本セット。アコースティック楽器でのビッグサウンド、ジャクソンらしくカントリー・ヒットも狙えそうなアルバム作りを志向しているようだ。ハーモニーには2007年にマロ川端やサミー・シーラーと来日ツアーしたジェニファー・ストリックランドのほか、エミルーのコーラスを特徴づけたカール・ジャクソンがすばらしい。J.D.クロウのバンジョーが1曲、またブラッドリー・ウォーカーとのデュオが1曲、ゲストに含まれている。タイトル「ヒルビリー女神」通り、アリソン・クラウスやクレア・リンチ、デール・アンらのデリケートなボーカルとは違う、南部の力強い歌唱力が魅力である。

PC-1169 SPECIAL CONSENSUS 『Signs』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

Gone to Carolina/Too Late Now/Footprints/Mountain Girl/What a Beautiful Day 他全12曲

ブルーグラスの盛んでないシカゴ地域を本拠に、最初のアルバム発表の1979年以来30年、フルタイムのストレート・ブルーグラス・バンドとして全米とヨーロッパをツアーするスペシャル・コンセンサスの最新アルバムである。バンドを維持し数え切れない若手を育ててきたリーダー、グレッグ・ケイヒル(bj)のもと、本作では若手スーパーマンドリンとして知られ、ステーション・インのハコバンド、マッシュビル・ブリゲードでも活躍するアッシュビー・フランクが新加入、ジャスティン・カーボン(g)とデビッド・トーマス(bs)をメインに、ランディ・コアズ(d)、ティム・クロウチ(f)をゲストに、ロニー・ボウマンやアダム・ライトらの新作、懐かしいジェイク・ランダーズ(ディキシー・ジェントルメン)らのカバー、そして若手らの自作曲など、若々しいブルーグラスを聴かせる。ブルーグラス不毛の地でブルーグラスに生活をかけて苦労してきたグレッグは現在、IBMA 会長/理事長として多くの人たちの信頼と尊敬を集めている。現在の典型的なストレート・ブルーグラスが楽しめる。

ブルーグラスお勧め作品

(すでに新入荷で紹介済みの作品です)

話題のブルーグラス最近作

今、最も旬なブルーグラス・アルバムたち...

ROU-0603 BOBBY OSBORNE & ROCKY TOP X-PRESS 『Bluegrass & Beyond』
CD¥2,573-(本体¥2,450-)

ビル・モンローもそうだったが、このポビー・オズボーン、77歳にしてこのすごいエネルギーはどうしたことだろう!! よほどの抑えがたい衝動を体中に持っているなければあり得ないパワーだ。1曲目のウキウキするジェリー・リード曲から一転、モンロー・ブラザーズの最初のヒット曲をマーティ・ステュアートとコニー・スミス夫妻をゲストにして2曲目に配し、そのいずれもで意表をつくアレンジを施し、やりたい放題のオズボーン節。ほかに、イーグルス曲やエディ・ラビット曲に、ロンダとダーリンのピンセント姉弟を迎えてのロレッタ・リン曲など、ポビーの艶のあるボールとハーモニー、そして知る人ぞ知るアンピリーバルなマンドリン。バンジョーを持ってなくなった弟ソ

ニーとのオズボーン・ブラザーズを解消してロッキートップ・エクスプレスを結成してすでに3作目。そのいずれもが、力に溢れている。涙が出そうになる前作『Bluegrass Melodies』(ROU-0582 ¥2,573-)も必聴!!

PATUX-176 JORDAN TICE 『Long Story』
CD¥2,573-(本体¥2,450-)

ジョーダン・タイス最新作、20歳にして2枚目のフラットピッキング・ギター・アルバム。見事なフィドル・チューンから新世代のインストまで、圧倒的なテクニックと感性でメロディーを肉付けしていくバンドは、ノーム・ビケルニー(bj)、ケーシー・ドリーセン(f)、アンディ・ホール(d)の若者スーパーピッカーと、マーク・シャッツ(bs)。どれもが自然な流れを持っていてブルーグラス的であるのは、おそらく幼いころからフェスにどっぷり浸かった賜物か。パイオに曰く、「ブルーグラス家庭に育ちながらロック以外に興味をしめさなかった彼が15才の夏突然、87年のベラ・フレック"Drive"と89年のストレンクス・イン・ナンバーズ以降の音楽にのめり込んだ...」。すばらしいブルーグラス・ギター・アルバムである。

PC-1163 DIXIE BEE-LINERS 『Ripe』
CD¥2,573-(本体¥2,450-)

4月にマロ川端&サミー・シーラーのブルーグラス・エクスチェンジで来日した女性フィドラー、レイチェル・ジョンソンを含むディキシー・ピーライナーズの全米デビュー作。メインボーカリストの女性、ブランディ・ハートのユニークなソングライティングに独自のアレンジを施し、どの曲も新鮮なサウンドを提示する。ケンタッキー生まれのブランディとニューヨークのオルタナ・カントリーで名を売ったパディ・ウッドワードがニューヨークで結成、その後ふたりはアパラチアのど真ん中、プリストル近郊のバージニア州ワシントン郡に本拠を移し、ETSUを卒業したレイチェルのほか、マーク・ブルエット・バンドにいたサム・モロー(bj)に、マーク・フェイン(bs)、アンディ・レフトウィッチ(m)、ディブ・タルポット(bj)、アンディ・ファルコ(g)らがサポート。ストーリー性のある女性ブルーグラスが楽しめる秀作。

WC-2009 JOHNNY WARREN & CHARLIE CUSHMAN 『A Tribute to Fiddlin' Paul Warren』
CD¥2,573-(本体¥2,450-)

フラット&スクラッグスの黄金期を支えたフィドラー、ポール・ウォーレンの息子ジョニー・ウォーレン

と、スクラッグス・フォロワーとして知られるチャーリー・クッシュマンが、ポールとアールが愛したテネシー・フィドルの数々を聴かせるインスト作品。器用なテクニシャンじゃなかったポールだが、アーサー・スミスに代表されるテネシー・スタイルのフィドル奏者として、その鋭い切り込みと突っ込むリズムでフラット & スクラッグスを活気づけ、アールのバンジョー美学を完成に導いた功績は大きい。そんなポールそのまま、プロゴルファーとしてのキャリアを重ねながら父親のスタイルと1956年以來父が使いつづけた古いステイナー・バイオリンを受け継いだジョニーが、アールの息遣いまでもを再現するチャーリー、ジョッシュ・グレイブスの甥であるティム・グレイブス(g)、マーティ・ステュアート、カーリー・セクラ(m)の縁者をバックに、ポールのレパートリーを中心に、御大アール・スクラッグスを迎えた1曲を含む、ポールとF&Sへ、心のこもったトリビュート作品。

PATUX-182 FRANK WAKEFIELD 『Ownself Blues』 CD¥2,573- (本体¥2,450-)

ただ者じゃないことは分かっていたけれど、やっぱり「怪物!」という敬称がピッタリのマンドリン・グル(導師)、フランク・ウェイクフィールドの最新作は、彼の最高作と思わせるに十分な大秀作。ワシントンDC周辺の若者たち、まさに75歳の彼にとっては孫世代のスーパーピッカーたちを得て、そのウキウキとした様子が目に浮かぶようなすばらしいブルーグラス作品。ビル・モンローよりも「モンローらしい」と言われたというフランク。本最新作でもその旺盛な創造力は衰えず、分かりやすく馴染みやすいメロディーが、ジョーダン・タイス(g)、マイケル・クリーブランド(f)、マイク・マンフォード(bj)によって彩られ、オーディ・ブレイロック(g)、ダレル・ミュラー(bs)のソリッドリズムを支えられる。一聴するだけでは「バタバタバタバタ……」という印象の、その一音ずつに魂が聴こえるのは晩年のモンローに匹敵する凄さだ。

なおフランクが60年代にレッド・アレンと残した名演『Red Allen; Keep on Going』(REB-1127 ¥2,573-)はトラッドグラス・ファン必聴の名作!!

PC-1164 BETH STEVENS & EDGE 『Strong Enough』 CD¥2,573- (本体¥2,450-)

東テネシーで生まれ、フィドラーである父の影響で幼くしてバンジョーを弾き始め、12歳からファミリーバンドで活躍、そののち妹のエイプリルとともにス

ティーヴンズ・シスターズとしてラウンダーから2枚のアルバムを発表、2003年には熊本のカントリーゴールドにもやって来たベス・ステーブンスが自身のバンド、エッジを率いての最新ソロデビュー作。パンチの効いたバンジョープレイ同様に、アパラチア直系のストレートで硬質なヒルビリー・ボイスが気持ちいい。父親ダグラスをギター/ボーカルに、マット・レッドベターの父フィルを凌駕する!?!すばらしいドブロ、ゲイリー・ロウズ(bs)のメンバーに、いつも目一杯弾いてくれるストリングダスターズのジェシ・コップ(m)、シュアなステーブ・トーマス(f)を基本セットに、ステーブ・ガリー、デイル・アン・ブラッドリーらをゲストボーカルに迎えたスコット・ベスタルの制作。

RCSI-1018 STEVE MARTIN 『The Crow』 CD-R¥2,573- (本体¥2,450-)

ハリウッドの大スター、アカデミー授賞式の司会も務めた米国民の人気コメディアン、ステーブ・マーティンの愛情一杯のバンジョー・デビュー作!! ティム・オブライエンのボーカルとアール・スクラッグスのバンジョーを伴った1曲目から、ラス・パレンバーグ(g)、マット・フリナー(m)、クレイグ・イーストマン(f)、スキップ・ウォード(bs)らを基本セットに、ボーカルゲストのピンス・ギル & ドリー・パートン、アイリッシュの歌姫メアリー・ブラックらセレブたち、バンジョー仲間のトニー・トリシュカやビート・ワーニックらも参加、高校時代の同級生ジョン・マッキューンのプロデュースで、全編に楽しい仕掛けが散りばめられたバンジョー作品である。80年代には映画『サボテンブラザーズ』や『大災難P.T.A.』、日本でもヒットした『花嫁のパパ』などで知られる彼、45年間、バンジョーを弾きつづけ、その間のさまざまな経験がカラフルな音楽となった、セレブのお遊びではない、すばらしくユニークな作品である。

COMP-4498 MISSY RAINES & NEW HIP 『Inside Out』 CD¥2,573- (本体¥2,450-)

ブルーグラス・フェスの中で育ち、トム・グレイに師事、IBMA 最優秀ベーシストを7度受賞しているミッシー・レインズ。女性でありながら、ものすごい迫力でバンドを引っ張り安定させる彼女、自身がリーダーとしてのニューヒップのデビュー作である。クラスター・ブラッカーズのクリスとデイルの息子、21歳になったイーサン・バリンジャーのすばらしいマンドリン、パンチ・ブラザーズのゲイブの弟マイケル・ウィッチャーの感覚的なドブロ、17歳でウィンフィー

ルドのチャンピオン(マーク・オコナーに次ぐ年少記録)になったアラバマ大学在学中のディロン・ホッジスのフリーなギターを核に、ほぼ全編にドラムスを導入、また、かつてのメンバーで4曲(うち2曲はエド・スナッダリー作品)に参加するETSU出身のメガン・マコーミック嬢のボーカルがめっちゃいい!!ほか、ローリー・ルイスとマイク・マーシャルの共作品やトラッドなど、全員が持つブルーグラス・ルーツから自由な発想で飛び出したヒップなアコースティック新世界。

ROU-0574 DRY BRANCH FIRE SQUAD
『Echoes of the Mountain』CD¥2,573-
(本体¥2,450-)

これ以上ないところまでトラディショナル音楽の本質を追いつづけるドライ・ブランチ・ファイアー・スクオッドの最新作。70年代から趣味の良いバックで知られるトミー・ボイド(bj, d)が新加入。最近のバンドのようにバシッと決めるわけではないし、ホットなリックも出ないが、ロン・トーマソンの表情のあるボーカルを通して、カーター・ファミリーが探し当てたアパラチア伝承文化の髄脈を見事に守りつづけるDBFS、マーサ・スキャンランの作品やビリー・スミスの書いたタイトル曲、あのサム・クックの名曲カバーやジミー・マーティン名曲、トミー・ボイドの歌うすばらしいカーター・ファミリー曲"Little Joe"ほか、トラッドグラスの真骨頂。

RCSI-1019 CODY KILBY 『Many Roads
Traveled』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

1993年、当時12歳だったスーパーピッカーたち5人がIBMAに登場、ブルーグラス界を震撼させた。そのうちの4人は現在28歳、21世紀のブルーグラスを背負っている。クリス・シーリ、マイケル・クリーブランド、ジョッシュ・ウィリアムズ、そしてこのコディ・キルビーの最新作。リッキー・スキャッグスのケンタッキー・サンダーでのツアーで培った培ったメジャー・ステージの数々が大きな背景にある自信に満ちた音粒の立ち上がりと創作力、ほとんどの曲にジェリー・ダグラスとステュアート・ダンカンを配すというレベルの高い録音。ほかにアンディ・レフトウィッチ/アダム・ステッフィ(m)、バリー・ベイルズ(bs)らの主力にゲストボーカル陣らが参加。スケールの大きなオリジナル6曲のほか、グラム・パーソンズからスタンレーのカバー、極めつけのブルーグラス曲などを含めた飽きさせない11曲集。そうそう、コディは目の覚めるようなフラットピッキング・ギ

ターと、きわめて上質なスリーフィンガー・バンジョーを弾く。

HMG-1004 DONNA ULISSE 『Walk This
Mountain Down』CD¥2,573-(本体
¥2,450-)

メジャー・カントリーデビューの経験を持つドナ・ユリッシー、自らのルーツであるブルーグラスに戻った2007年の『When I Look Back』(HMG-1002 ¥2,888-)につづいての自費制作最新第2弾。サム・ブッシュ・バンドやアール・スクラッグス・ファミリー&フレンズなどで知られるオ人キース・ソウエル(g)をプロデューサーに、アンディ・レフトウィッチ(f, m)、スコット・ベスタル(bj)、ロブ・アイクス(d)、パイロン・ハウス(bs)らの、ナッシュビル凄腕セッションマンのフレキシブルなバックアップで、クリンチ・マウンテンでの出来事をベースにしながらかッチーな詩とメロディの全曲オリジナルを聴かせる。マイペースで音楽を創りつづける彼女の等身大のブルーグラス。

COMP-4482 ALISON BROWN 『The Company
You Keep』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

バンジョーという御し難い楽器を女手ひとつ!?で透明感のあるポップな美しい楽器に昇華した才女、アリソン・ブラウン。ジョン・パー(piano)とジョー・クレイヴン(m, f, perc)という圧倒的な才能とともに、アイリッシュ・リズム・ギターの第一人者、ジョン・ドイルを迎えて、"Forked Deer"と"Midnite on the Water"のカリブソ・メドレー版と、アコーディオン奏者マーティン・オコナーのカバーほかは、めっちゃくちゃ美しいオリジナル・メロディーとバンジョーの響を聴かせてくれる目からウロコの秀作。ベラ・フレックとともに、バンジョーを「美しいフツウの楽器」……!?として音楽界に提示できる数少ないバンジョー賢者である。

レッド・クレイ・レコード新譜

(1971年、『It's A Crying Time』のアルバムを発表以来、稲葉和裕や大矢貞男らの日本アーティスト、トニー・ライスのデビュー作やキース・ウィットリーのライブやレッド・アレンの貴重な音源などの発掘を手がけてきたB.O.M. サービスのレーベルです)

RC-123 HARVEST MOON 『In the Wind』
CD¥2,573-(本体¥2,450-)

Grandpa's Black Pot/Cabin in the Valley/Brand

New Bluegrass Boy in Heaven/Together 他全14曲

20年前にLPアルバム『I Belong to That Music』(RC-110LP ¥2,257-)を発表したハーベスト・ムーンが最新アルバムを引っ提げて復活である。京都の学生ブルーグラスが持つモダニズムを昇華したようなサウンドで、「ナンシーとピーター」のアイドル路線!?と「和製ブルーグラス」というキャッチで人気を博した当時から20年……、この最新作ではところどころに相変わらずのお茶目な仕掛けを残しつつ、ちょっと大人になった全曲英詩のオリジナル作品集。古田直樹(f)と木下健太郎(m, f)による作詩作曲によるオリジナルを中心に、折り目正しい小野田浩二(bj)、そしてクールな毛利武志(g)と植田雅也(bs、2曲で作曲)のベースに支えられて、今井佐由子(1曲で作詞)のリード・ボーカルがやさしく歌いかけてくれる。各人に似合わない英名のニックネームが付けられているが、彼らの創った英詩とその歌は、そのニックネーム以上に馴染みやすいだろう。われわれ日本人がブルーグラスを唄うということに、英語も日本語も関係ない、あるのは、そして重要なのは音楽に対する真摯な態度だけである。彼ら、ハーベスト・ムーンは自分たちの言葉で、自分たちの音楽を創り上げている。ぜひ、聴いてみて欲しい。

RC-124 TIPTON HILL BOYS 『Songs We Like』 CD¥2,573- (本体¥2,450-)

Petticoat Junction/Old Flames Can't Hold a Candle/God's Own Singer/Lover's Lane/Groundhog/This Heart of Mine Can Never Say Goodbye 他全13曲

フラット&スクラッグスのトーンとオズボーン・ブラザーズのボーカル/ハーモニーを合体させたティプトン・ヒル・ボーイズの最新作である。クリス・シャープ(g)、ジョージ・バックナー(bj)、ケビン・スクルダール(bs)のブルーグラスには珍しいトリオ編成で、いまどきのスマートなブルーグラスとは違う懐かしいリズムに乗って、ジョージの重たいトーンのバンジョーが駆け巡り、ケビンのポピー張りのオズボーン・テナーが炸裂し、ハーモニーが決まる。

彼ら3人の出身地、ノース・カロライナ州アッシュビルはアパラチア山脈のブルー・リッジ山系の南端に位置し、そこは1928年、全米初のフォーク・フェスがバスコム・ラマー・ランスフォードによって開かれた土地であり、スナッフイ・ジェンキンスをはじめ多くのバンジョー奏者を生んだ土地である。東ケンタッキーの炭

鉱地帯から、クリンチ山脈を越え、東テネシーを通るカーター・ファミリーからブルーグラス/カントリーの偉人たちを生んできた国道23号線(Rt.23)に位置を占め、ここから南はブルースやポピュラー音楽の宝庫ピードモント地方である。そんな土地で醸成された伝統の中からティプトン・ヒル・ボーイズの音楽は生まれている。最新ムーンシャイナー誌3月号で彼らの特集、また2007年5月号では、バックナー家4代目のバンジョー奏者だというジョージと、その土地の様子が細かく紹介されている。彼らはホンモノだ。歌詞は下記からDown Loadして下さい。

<http://www.bomserv.com/redclayrecords/rc124Lyrcs.pdf>

ムーンシャイナー最新5月号特集関連作品

(ブルーグラス専門月刊誌のムーンシャイナー最新5月号は¥525-。以下は特集記事の関連作品です)

【日米和親バンジョー祭り特集関連】

3月号で紹介した「日米和親バンジョー祭り」、5月号ではそのリポートを、来日したトニー・トリシュカが、ピーター・バラカン、チチ松村両氏とともに寄稿してくれた。

SF-40169 TONY TRISCHKA 『Territory』 CD+31頁冊子¥2,573- (本体¥2,450-)

今年1月16日、遺暦を迎えたバンジョー革命児、トニー・トリシュカの最新2008年作は、トニーが近年力を入れているバンジョーの歴史を眺望するさまざまな時代や地方のサウンドを取り入れた12曲と、ビート・シーガーやマイク・シーガーをはじめ、ビル・キースやビル・エバンス、ブルース・モルスキーらゲストを迎えた9曲、1時間に及ぶ全21曲でトニーのバンジョーに対する並々ならぬ愛情(ムーンシャイナー誌2008年1月号掲載のIBMA基調演説参照)がひしひしと伝わるバンジョー求道者!?!の面目躍如。なおムーンシャイナー3月号で本作ライナーの要訳が掲載されている。

ROU-0548 TONY TRISCHKA 『Double Banjo Bluegrass Spectacular』 CD¥2,573- (本体¥2,450-)

本作は上記『Territory』の前作、2008年のグラミー賞ノミネート作品で、2007年にはIBMA最優秀インスト作品と最優秀企画作品に選ばれた秀作。アール・スクラッグスからベラ・フレックをはじめ、多くのバンジョー・スタイリストが参加、ブルーグラスへの愛情溢

れたツイン・バンジョー秀作。

**APCD-2014 青木 研『Banjo On Stage』
CD¥2,835-(本体¥2,700-)**

「日米和親バンジョー祭り」でもみんなを驚かせた驚異のフラットピッキング4弦バンジョー奏者、青木 研のデビュー・ソロ・アルバム。古今東西のスタンダード曲から「フォギマン」、そしてチック・コリアからSMAPまで全19曲、バンジョーが花形だった20世紀前後のノスタルジーも漂わせながら、楽器エンターテイメントに徹して楽しませてくれます。プレクトラム・バンジョー(ブルーグラスのCチューニングと同じ)を中心に、テナー(マンドリン系調弦)も使用。本作発表2006年当時28才、恐らく4弦バンジョー・ピッカーとして世界最高水準だろう。

【カバーストーリー】

5月号の表紙を飾ったアンディ・ホール、マロ川端とのインタビューで、大学からブルーグラスをはじめたという米国では珍しい経歴が語られる。

SH-4041 ANDY HALL『Sound of the Slide Guitar』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

本作は2008年IBMA最優秀インスト・アルバム受賞作。デビッド・グリア(g)、ロブ・アイクス(d)、ティム・スタッフォード(g)、ジェシ・コップ(m)とのデュオ4曲をはさみながら、ストリングダスターズとの5曲(内1曲はボーカル)、そしてノーム・ピケルニー(bj)を加えた1曲、ノーマン・ブレイクのメドレーをソロで演じる1曲の計11曲。信じられない発展を遂げているブルーグラス・ドブロ、その一端を、パークリー音楽院卒の若者が聴かせてくれる。なお、昨夏発売の自身のバンド、インファマス・ストリングダスターズの第2作『Infamous Stringdusters』(SH-4043 ¥2,573-)と、2007年IBMA最優秀アルバム受賞のデビュー作『Fork in the Road』(SH-4021 ¥2,573-)も在庫。若者ブルーグラス・バンドのトップランナーのひとりである。

【マザー・メイベル生誕100年特集関連】

2009年5月はマザー・メイベル生誕100年、彼女のギターに焦点を当てた特集。

**HL-690261 CARTER FAMILY『Guitar Recorded Version Series』
Book¥3,990-(本体¥3,800-)**

カーター・ファミリー名曲32曲のフレッド・ソコロウによるタブ譜、写真、ストーリーなど128頁のA4変形版教則本。

**JSP-7701 CARTER FAMILY『1927-1934』
CD 5枚組¥5,775-(本体¥5,500-)**

**JSP-7708 CARTER FAMILY『1935-1941』
CD 5枚組¥5,775-(本体¥5,500-)**

カーター・ファミリー録音を年代順に各126曲と129曲。ベア・ファミリー社の全292曲+インタビュー、12枚組(BCD-15865 ¥40,425- =本当はこちらがお勧め!!)には遠く及ばないが、それほどファンではない人たちには絶好の廉価全集である。

**BCD-15471 SARA & MAYBELLE CARTER
CD¥3,255-(本体¥3,100-)**

本作は1966年、20数年ぶりに共にスタジオに入ったふたり、サラとメイベルが残した12曲と、その前年にマザー・メイベルが録音したソロ・アルバム12曲の全24曲。A.P. が亡くなって6年、69才になったサラがふたたび歌う感動的な記録(レコード)である。オリジナル・カーター・ファミリーの再現にはふたりとサラの息子ジョー・カーターの3人のみ、故ジョニー・キャッシュの尽力で残された超貴重な作品だ。

**DVDSEGC21 MIKE SEEGER『Guitar Style of the Carter Family』
DVD¥5,040-(本体¥4,800-)(85分+楽譜/タブ譜)**

メイベル・カーターのそばにいて、そのギター奏法を継承したマイク・シーガーが"Wildwood Flower""Jimmie Brown, the Newsboy"をはじめ、メイベルの代表的なスタイルを教えてくれるDVD映像。故ジャネット・カーターがゲスト。

ブルーグラス

**REB-1823 BILL EMERSON & THE SWEET
DIXIE BAND CD¥2,573-(本体¥2,450-)**

端正なスリーフィンガーロールの持ち主で、70年代を席卷した「DCグラス」をリードしてきた男、ビル・エマーソンが長年の沈黙を破って、しかも、60~70年代を経験した世代の琴線に触れる完璧な選曲とサウンドでカムバックだ。華麗なロールが、さまざまなボーカル・ゲストと軽快に響く。全編、優しさに包まれた暖かさの感じられる秀作だ。ちかごろ、お疲れ気味の方に、「ホッ」とする懐かしいブルーグラス・サウンドをぜひどうぞ!!

LDR-006 DARRELL WEBB『Behind the Scene』CD¥2,888-(本体¥2,750-)

ブルーグラスのホットベッド、東テネシーで生まれ育ち、ロンサム・リバー・バンドからJ.D.クロウのニュー・サウス、そして昨年未まではロンダ・ピンセントのレイジで活躍、話題のステーション・インのハコバンド、マッシュビル・ブリゲイドのギタリストとして知られるマンドリン奏者ダレル・ウェップ。ドリー・ハートンをゲストに、多くの人に取り上げられる自身のオリジナルや、スタンダードの"Love's Lane"、マール・ハガードの"Lonesome Fugitive"、エリック・アンダーソンの"Close the Door Lightly"など、その軽やかなテナーボイスとすばらしいマンドリンを聴かせてくれる。

SH-4003 SELDOM SCENE 『Scene-chronized』 CD¥2,573- (本体¥2,450-)

リード・ボーカルが3人、ダドリー・コンネル(g)、ルー・リード(m)、フレッド・トラバース(d)、それにロニー・シンプキンズ(bs)、そして唯一のオリジナル・シーンとなったベン・エルドリッジ(bj)とその息子で現在パンチ・ブラザーズのクリス・エルドリッジ(g)の6人組、地元ワシントン・ポスト紙が「国宝」と称するシーン、7年ぶりの2007年最近作。ジョン・ダッフィ亡き後もセルダム・シーンらしさを見事に継承しているすばらしい作品。

BCK-841 ERIC UGLUM/ CHRISTIAN WARD/ AUSTIN WARD 『Old Road to Jerusalem』 CD¥2,573- (本体¥2,450-)

昨夏シエラ・ハルと全国ツアーしたフィドラー、クリスチャン・ウォードが、義父であるウェアリー・ハーツで知られるエリック・ユーグラム(g,m)と、兄オースティン(bs)と創ったすばらしい大人のブルーグラス。あのロン・ブロックが本気でブルーグラス・バンジョーを聴かせ、トラッドグラス一直線からエリック・カズ"Love Has No Pride"やジェイムズ・テイラー&マーク・オコナー"Old Blue"に、趣味の良いトラッドなど、隅々にまで気配りがされた緻密で見事な作品に仕上がっている。エリックの円熟の極みにあるボーカルやギターの音色に、ふたりの子供たちが見事に応える。アパラチアから遠く離れたカリフォルニアで、深く深く掘り下げられたブルーグラスの本流、ロンやステュアート・ダンカン、そしてニッケル・クリークやチェリーホームズらを生んだ南カリフォルニア、本場を凌いでカリフォルニアで父母から子供たちに伝えられるブルーグラス伝統のすばらしい果実、すばらしいトラッドグラス作品だ!!

ニューグラス

ブルーグラスの様式に、他の音楽様式を加味。

SKFR-2019 CADILLAC SKY 『Gravity's Our Enemy』 CD¥2,573- (本体¥2,450-)

まったく新しい次元でハイロンサムを捉える若手ブルーグラス期待のキャディラック・スカイ、スキャグス・レコードからの最新第2作。マイク・マーシャルのプロデュースを得て、ブライアン・シンプソン(m)のすばらしいオリジナルを意表をつく曲構成で、ハイロンサム・ブルーグラスのノウハウをとてつもないアンサンブルを構築していく秀作。アルバムを通して、すみずみまで計算された緻密さでブルーグラスのまったく新しい形を聴かせる若手ブルーグラス、全米デビュー作『Blind Man Walking』(SKFR-2017 ¥2,573-)も秀逸。お勧めだよ!!

ライブ

フェス・シーズンだよ!! アコースティック究極アンサンブル=ブルーグラスの醍醐味はライブ!

BP-0203 V.A. 『Telluride Bluegrass Festival; Reflections』 CD¥2,079- (本体¥1,980-) 限定特価

ジェイムズ・テイラー、ショーン・コルビン、ニッケル・クリーク、デル・マッカーリー、サム・ブッシュ&ジョン・コーワン、そしてベラ・フレック&トニー・トリシュカ、ナンシ・グリフィスからダン・フォージェルバーグなどなど、テルライド・ブルーグラス・フェスのハイライトから14組の14曲。コロラドのリゾート野外のフリーな雰囲気満喫するフェスティバル・ライブでの、アメリカナ音楽の現場を知る秀作である。

ブルーグラス・マスターズ

そのキャリアで地位の確立した巨匠たち。

REB-7522 LARRY SPARKS 『Bound to Ride』 CD¥2,079- (本体¥1,980-)

Tennessee 1949/Colleen Malone/John Deere Tractor/A Face in the Crowd/Smokey Mountain Memories/Blue Ridge Cabin Home/Blue Virginia Blue 他全14曲

ラリー・スパークスの絶頂期、1980年代から90年代のレベル・レコードに残したヒット曲ばかりを集めたすばらしい廉価盤ベスト集。現在61歳、ブ

ルーグラス界にあって、デル・マッカーリーと並ぶ国宝級の存在であるラリー。スタンレーの伝統を受け継ぎながら、フラット&スクラッグスの粋さを表現する稀有なシンガーである。母娘デュオでメジャーブレイクしたザ・ジャズがカバーした"John Deere..."、ティム・オブライエンの名唱でも知られる"Colleen Malone"、ラリーのシグネチャーソングのひとつ、"Tennessee 1949"等々、いずれも必聴の名曲ばかり。本モノの田舎のスターシンガー然とした偉大なブルーグラス・シンガー、聴くべし!!

インスト新入荷

ROU-0634 BELA FLECK 『Throw Down Your Heart: Tales From the Acoustic Planet, Vol. 3 - Africa Sessions』
CD¥2,573-(本体¥2,450-)

もう、凄すぎます。ベラ・フレックのアカoustic ティック惑星シリーズ第3弾、テーマはバンジョーのルーツ(起源)であるアフリカとの出会い。まぎれもなく、究極のバンジョー音楽集と言える。バンジョーという楽器で創る音楽を追求するときと最後にやってくるころ、それは母の胎内ともいべきアフリカであることは分かっていた。ただそこでどんな音楽を創れるのだろうか?と置いていたが、さすがベラ・フレック。ブルーグラス・バンジョー奏法のあらゆる手法を駆使して、バンジョーの祖先とされるアカンティングをはじめ、西アフリカのさまざまな楽器や歌とのコラボレーションで、しかもその場のライブで、どの曲もすばらしいバンジョー音楽に仕上げているのだ。おらかな和む癒し系のサウンドからスリルに満ちたインタープレイやドライブ感溢れるスリーフィンガーまで、西洋音楽の常識にとらわれない自由な音楽であることはアパラチアの山に閉じ込められたときの記憶ともつながる、バンジョー本来のあるべき姿なのじゃないだろうか。全バンジョーファンに強力にお勧めしたい、愛すべき楽器「バンジョー」の本質を提示してくれる大秀作。

各楽器別インストお勧め再入荷作品

(楽器につきましては、楽器本体やパーツから教則物まで、各種取り扱っています。お気軽にお問い合わせください)

ギター

COMP-4342 PHILLIPS, GRIER & FLINNER 『Looking Back』 CD¥2,573-(本体¥2,450-)

つぎつぎと凄いフラットピッカーが登場する昨今、それでもわたしはデビッド・グリアが一番すごいと思う。その自由な発想とブルーグラスの深い理解が相まって、言いようのないスリルと感動をもたらしてくれる。本作はトッド・フィリップス(bs)とマット・フリナー(m)とのトリオで、ビル・モンロー"Tennessee Blues"や"Monroe's Hornpipe"からビートルズ"I Want You (She's So Heavy)"、ジミ・ヘンドリックス"Little Wing"からクラレンス・ホワイト"I Am a Pilgrim"まで、さまざまなカバー曲集。

JSP-916 EDDIE LANG & JOE VENUTI 『New York Sessions 1926-1935』 CD 4枚組
¥5,775-(本体¥5,500-)

ともにフィラデルフィアでイタリア移民の子として生まれたギタリスト、エディ・ラング(1902-1933)とバイオリニスト、ジョー・ベヌーティ(1903-1978)のデュオ録音5曲からはじまる全99曲。最初のジャズ・ギタリストと呼ばれるエディと、バイオリンをインプロバイズした最初のジャズ・バイオリニストと呼ばれるジョーの幼なじみ2人が遺したアーリー・アメリカン・ジャズ。その数々のフレーズは現在のブルースやブルーグラスの基本となっている。20世紀はじめのアメリカ音楽が確たるジャンルを形成する以前、あらゆる音楽に対してフレキシブルであった偉大なピッカー2人が、さまざまなシチュエーションで遺した貴重な録音が年代ごとに収められた廉価CDセットである。

SH-4001 BRYAN SUTTON 『Not Too Far from the Tree』 CD¥2,573-(本体¥2,450-)

最も多忙なフラットピッカーの一人、ブライアン・サットンの2006年の最近作は、アール・スクラッグス、ドック・ワトソン、ノーマン・ブレイク、ジョージ・シャフラー、ダン・クレアリー、デビッド・グリア、ラス・パレンバーグ、トニー・ライス他をゲストに、至福のギター・デュオを聴かせる。父親のジェリーとの"Billy in the Lowground"は映画『フィールズ・オブ・ドリーム』の親子のキャッチボール・シーンが思い浮かぶ...、グッ!?

OXCD-6030 CLARENCE WHITE 『White

Lighetnin'』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

No Title Yet Blues/Tuff & Stringy/Tango for a Sad Mood/Buckaroo/Yesterday's Train-Sally Goodin Meets Byrds/Freeborn Men/Cuckoo Bird 他全18曲

クラレンス・ホワイトのレコード・デビューとなった1962年のワイズバーク/ブリックマンの伝説的な"No Title Yet Blues" (初CD化)からはじまる本作は、おもにクラレンスのストリング・ベンダーを駆使したエレキギタリストとしての貴重な録音を集めたもの(アコギはパーズの"Sally Goodin"を含み3曲)。注目されるのは1967年、クラレンスが別ユニットとして活動していたカントリー・バンド、ラウスタパウツの未発表ライブ・テイク3曲。さらには、パーズの未発表スタジオ・テイク(ジーン・パーソンズとのジャム含む)や、ストリング・ベンダーが強烈な、あの"Freeborn Man"のオリジナル・ヒット・バージョンを含むフレディ・ウェラーの口ロムビア音源、ジョー・コッカーとのセッション、エバリー・ブラザーズとの、クラレンス最晩年の『Silver Meteor』セッションを含む4曲等々、各セグメントの終わりに短いベンダーソロがめちゃ面白い、シエラ・レコードのお宝音源シリーズ。6カット以外の12曲は初CD化だ。

バンジョー

(ムーンシャイナー連載のチチ松村「バンジョー祭り」、お見逃しなく!!)

BJK-2071 BOBBY THOMPSON 『Thompson Picks』CD¥2,888-(本体¥2,750-)

私個人的には、アール・スクラッグスの次に大きな影響を受けたバンジョー奏者、ボビー・トンプソンの名が冠された初めての自費制作アルバム。共にここに収められているエリア・コード615での"Classical Gas"と、シングルのみが発表された超伝説的な2曲"Foxfire"と"Devil Dance"で、バンジョーという楽器をまったく別次元の楽器に持ち上げた偉大なアーティストである。本作は、自家録音のソロにはじまり、ジム&ジェシーや上記3曲の歴史的音源、また、エリアコード615のアウトテイクと思われる未発表の"Tennessee Green"や"John Henry"、ライブ音源など。5弦バンジョーをもっとも多くの米国人に聴かせ、ペラフレックにパトンタッチするまで、バンジョーを一般化した最大の功労者である。バンジョー小僧必携の1枚!! なお、奥さんが作った自費制作作品の第二弾『Thompson Picks Some More』(BJT-2076 ¥2,888-)

もある。ムーンシャイナー2006年5月と6月の連載で追悼大特集あり。

PSW-2008 LARRY PERKINS, CHRIS SHARP & TONY WILLIAMSON 『The Boys from North Carolina』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

クリス・シャープ(g)、ラリー・パーキンス(bj,g)、トニー・ウィリアムソン(m)にナッシュビル・ブルーグラス・バンドのアンディ・トッド(bs)が加わった有名曲インスト集。それぞれの楽器において、プロたちから「名人」と認められる彼ら、スクラッグス・スタイルの大家ラリー、マンドリン専門家トニー、レスター・フラット/トニー・ライスっ子クリス、この3人が、リラックスしたセッションで聴かせる名人芸が楽しい。

マンドリン

FF-042 JETHRO BURNS CD¥2,573-(本体¥2,450-)

1977年、ジェスロ・バーンズがソロ・マンドリニストとして初めて発表したインスト作品。バスター・クレメンツ(f)、マイク・ドウリン(g)、ポプ・ホーバン(piano)、ジョニー・バーンズ(eg)らをバックに、スタンダード、スウィング、フィドル・チューンなど、ジャズ・マンドリンのバイオニア、ジェスロらしいフレーズが随所に収められた記念碑的作品である。(ラウンダー・アーカイブ・シリーズにつき、ライナーノーツをご希望の方はお申し付けください)

COMP-4414 JOE CRAVEN 『Django Latino』CD¥2,543-(本体¥2,450-)

ジョー・クレイブンがDGQを離れ、ソロ・パフォーマーとして創った本作は「ジャンゴをラテンで」、見事なジャンゴ・ラインハルト音楽のラテン化。マンドリン/フィドルをメインにカバキエニョウクレレまで登場、ジャンゴとグラッペリの創った名曲にラテン・アメリカ(スペインを含む)のさまざまな地方のリズム特色を取り入れながら進む、弦楽器の面白さと可能性を聴かせるすばらしい作品。

CR-006 JOHN REISCHMAN 『Up in the Woods』CD¥2,888-(本体¥2,750-)

誰が言ったか...!?'もっとも美しい音のするロイド・ロアーF5」と巷でささやかれるジョン・ライシュマンのF5、そのトーンを見事に活かしたオリジナル・マンドリン・インスト集。トニー・ライス・ユニットの出

身であるが近年、自身のジェイバードを率い、深いトラッドグラスを目指しており、本作もすばらしいトラッド・スピリットが楽しめる。なお、ジェイバードの最新作は2007年の第4作『Stellar Jay』(CR-015 ¥2,888-)、いずれも自費製作。

フィドル

COMP-4275 DAROL ANGER 『Diary of a Fiddler』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

フィドル音楽の求道者ダロル・アングアの1999年大名作。ブルーグラス、ブルース、ジャズ、ケープ・ブレトン(ケルト)など、さまざまな北米フィドルの第一人者をゲストに迎え、まさしく収録曲"With a a Little Help From My Friends"そのままの楽しい作品。ゲストはパッサー・クレメンツ、ステュアート・ダンカン、サム・ブッシュ、ナタリー・マクマスター、マット・グレイザー、リチャード・グリーン、ブルース・モルスキー、ティム・オブライエン他の超豪華フィドル・キャンプ・ジャムだ。

ドロブ

SH-4041 ANDY HALL 『Sound of the Slide Guitar』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

2008年IBMA最優秀インスト・アルバム受賞の秀作。デビッド・グリア(g)、ロブ・アイクス(d)、ティム・スタッフォード(g)、ジェシ・コップ(m)とのデュオ4曲をはさみながら、ストリングダスターズとの5曲(内1曲はボーカル)、そしてノーム・ピケルニー(bj)を加えた1曲、ノーマン・ブレイクのメドレーをソロで演じる1曲の計11曲。.....日本でドロブ奏者がもっと増えないかなあ!? 最新ムーンシャイナ―誌5月号でドロブ特集をスタートだよ。

オールドタイム&フォーク新入荷

WB-516987 SARA WATKINS CD¥2,573-(本体¥2,450-)(歌詞付き)

All This Time/Long Hot Summer Days/Same Mistakes/Any Old Time/Lord, Won't You Help Me 他全14曲

ニッケル・クリーク活動停止から2年、待望のサラ・ワトキンスのデビュー作は、あのノンサッチ・レーベルから、ジョン・ポール・ジョーンズ(レッド・ツェッペリン)のプロデュースでの大秀作である。ムーンシャイナ―誌でも指摘したように、現在の米国メインストリーム音楽界で話題となる「ブルーグラス」とは、オー

ルドタイムとオルタナ系ロックのフュージョンが中心だ。そんなトレンドのど真ん中を、ティム・オブライエン、ギリアン・ウェルチ&デビッド・ロウリングス、クリス・エルドリッジ、ロニー・マッカーリー、ルーク・ブラ、クレア・リンチ&イーファ・オドノバンらのブルーグラス人脈と、ウエストコーストのグレッグ・リース(pedal steel)、エルビス・コステロのドラマー、ビート・トーマス、トム・ペティ&ハートブレイカーのベンモント・テンチ(piano)ら、絶妙なバックと、マリア・マルダーを思わせるジミー・ロジャーズから、見事なジョン・ハートフォード!!、ノーマン・ブレイク、トム・ウェイツ、ジョン・プリオン、デビッド・ガーザらのカバーと、すばらしいフィドル・チューンやクリス・シーリとの共作などを含むオリジナル曲で見事に自分自身を表現する。ニッケル・クリークで来日、日本で17歳の誕生日を迎えたとき、一帳羅の白いステージ・ドレスをカレーうどんで汚したときの様子が思い浮かぶ。当時は「インプロバイズの意味が分からない」と嘆いていた彼女、あれから11年、インプロバイズを通り越して「トラディショナル(伝統)」の奥深い領域にまで入ってきたサラ、必聴のアメリカン・ルーツ・アルバムである。

PATUX-183 The STONEMANS 『Patsy, Donna & Roni』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

Sinking of the Titanic/Remember the Poor Tramp Has To Live/Birds Are Returning(Sweet Fern)/Ruby/I Forgot More Than You'll Ever Know 他全13曲

1926年に父、アーネスト・ポップ・ストーンマン(1893-1968)によってエジソン・レコードに録音された"Sinking of the Titanic"を長姉パッツィーのオートハープとボーカルで1曲目に、バージニア州ゲイラックスのストーンマン家に代々伝わってきた曲を中心に、ドナのマンドリン・インスト"Scotty's Bow"なども含み、ドナのモノロー風マンドやロニの達者なスリーフィンガーバンジョーも聴けるものの、全体にはアパラチアン・オールドタイムの雰囲気濃いトラディショナル作品に仕上がっている。23人の子供のうち成長した13人の家族で音楽ビジネスに参入、1960年代にはスコッティのフィドルとドナとロニのすばらしいショーマンシップで人気を博したが、現在残されたのは三姉妹だけという。高齢のパッツィーは、ボーカルに老いが顕著だが、その力強いオートハープとともに味わい深い伝承音楽を聴かせてくれる。悠々としたア

パラチア音楽がすばらしい。ムーンシャイナー誌 2005 年 8 月号にストーンマン姉妹を訪ねた、かつてのメンバー（スコッティの後任だった）森繁昇のリポートがある。

KS-2009 キングサイズ『Dai Job』

CD¥1,000- (本体¥952-)

薫る Kowloon/ さえない顔して / 愛のためならドコマデモ(着うたバージョン)/ Double Tree/ アメトツチ / うなぎのなみだ / None Pound Hammer 他全 10 曲

浜松を拠点に活躍するキングサイズの最新作。北海道酪農学園大学ブルーグラス研究所出身「てらだっち」のバンジョー/ギターと、「ヒロシ」のピアノ/アコーディオンのデュオに、ゲストの「うっちー」のスラップベースで、力のある詩と、ときにはニューグラスやジャグバンド、アイリッシュや高速 2 ビート、さらには演歌をさえ思わせるメロディで独自の日本語ブルーグラスの世界を作りつつある若者たち「キングサイズ」である。ばりばりにフィーチャーされるバンジョーとギターは酪農学園で鍛えられた独特のドライブに立脚したシュアなテクニクは申し分ない。そんな楽器の楽しさ/喜びと若い世代から提示されたあたらしい日本語ブルーグラス、ぜひ聴いてみて欲しい。「Kingsize」とても刺激的な発想とエネルギーだ。

オールドタイム&フォークお勧め作品

オールドタイム

JSP-77118 J.E.MAINER『1935-1939』CD 4 枚組 ¥5,775- (本体 ¥5,500-)

ブルーグラス誕生以前のアパラチアにおけるストリングバンドでもっとも影響力のあった J.E. メイナーズ・マウンテニアーズのブルーバード録音 35 曲、J.E. の弟ウエイド・メイナーとジーク・モリスの 40 曲、そしてダディ・ジョン・ラブの 12 曲とディキシー・リラーズの 8 曲、ウィリーとジークのモリス・ブラザーズの 5 曲、合計 100 曲を収めたプリ・ブルーグラスを知る廉価セット。今日のブルーグラス・スタンダードも多く収められているレパートリーの宝庫である。

ブルース

JSP-7781 V.A.『When the Levee Breaks: Mississippi Blues Rare Cuts 1926-1941』CD 4 枚組 ¥5,775- (本体 ¥5,500-)

戦前録音のミシシッピ・デルタの黒人ブルース、ロバート・ジョンソンからサン・ハウス、サム・パトラーやブラインド・ウィリー・レイノルズほか、さまざまなアーティストの、録音に残るいわゆる原初的なブルースの貴重な全 100 曲集廉価セット!!

フォーク

ARP-591594 V.A.『Beautiful Dreamer; The Songs of Stephen Foster』CD¥2,888- (本体 ¥2,750-)

草競馬 / ケンタッキーの我が家 / スワニー河 / オー・スザンナ / 金髪のジェニー / Hard Times... 他全 18 曲

久々の再入荷! アメリカ最初の人気ソングライター、スティーブン・フォスターをカバーしたベスト 18 曲集。マーク・オコナーやヨーヨーマらをバックに歌うアリソン・クラウスやパーズのロジャー・マッギン、カントリーのスージー・ボガスや BR 5-49、ジョン・ブラインやミシェル・ショックドラのほか、新世代のアパラチアンたち、ザ・ダックス、グレイ・ディライル、オラベルなど、斬新なサウンドで聴かせるどの曲も、それぞれの解釈がユニークで楽しめるアメリカナ音楽と化している。現在アメリカ南部音楽の懐の深さを改めて感じさせる秀作、新しい才能に出会ってください。

日本のアーティスト

ADR-1707 グリーン・マウンテン・ボーイズ『春来れば』CD¥1,999- (本体 ¥1,904-)
君を待っている / 帰ろうふるさとへ / 小さな教会堂 / バラの花の下で / 悲しい別れ / 愛しい人 他全 10 曲

兵庫県の実中あたり、かつては鉾山で知られた生野町を本拠に 35 年間、高石ともやとナターシャセブンの伝統を継承し、活躍をつづけているブルーグラス・バンド、グリーン・マウンテン・ボーイズ初 CD アルバム。タイトル曲は "Little Annie" ほか、"Life's Like a Mountain Railroad"、"Little Mountain Church"、"Will the Roses Bloom"、"Little Darling Pal of Mine" など、カーター・ファミリーやブルーグラス曲、またジョッシュ大塚の "Bring Me Back to My Home" などの日本語訳詞、そしてオリジナルの「悲しい別れ」全曲を橋本隆司(g, autoharp)の詩(1 曲のみ高石ともや補作詞)で、松本博(m, g)、小島公明(bs)、奥野康弘(bj, g)、橋本ひとみ(v)のメンバーに、足立安弘(harmonica)、橋本久男(autoharp)、高石とし子(v)らがゲスト参加。ブルーグラス編成ながら日本語詩のメツ

セージで、35年にわたるキャリアを歌い込んでいる。
ムーンシャイナー誌2005年11月号で特集。

カントリー新入荷

CAP-35751 KEITH URBAN 『Defying Gravity』CD¥2,683-(本体¥2,650-)

コンテンポラリー・カントリーの最高峰キース・アーバン、3年振りとなる新作。前作リリースの時期は女優ニコール・キッドマンとの結婚やアルコール依存症との戦いなど、場外での話題が先行したが、いまやすっかり落ち着いて、本来のロック・テイスト満載の、ナッシュヴィルのいまを象徴するサウンドでポップ・チャートをも席卷する会心作、ギタリスト、ソングライターとしても超一級の実力者ぶりを示した見事な作品に仕上がっている。(宇野誠之)

カントリー発掘、編集モノ新入荷

TL-24587 HANK WILLIAMS 『Unreleased Recordings: Gospel Keepsakes』CD¥2,888-(本体¥2,750-)

I'm Gonna Sing/I Heard My Savior Calling Me/Farther Along/Drifting Too Far from the Shore/The Old Country Church/I Saw the Light 他全15曲

ハンク・ウィリアムズがその絶頂期に残した『Mother's Best Radio Show』の音源復活第2弾。今回は、その短いキャリアにおいて常にハンクの音楽のもっとも深いところに存在しつづけたゴスペル・ソング、さまざまな人間的な弱さをみせたハンクが心の支えとしたであろうゴスペルを集めたコレクション。いわばハンクの心の叫びともいうべき真摯な思いが目いっぱい表現された、人間ハンクの真の姿がここにある。第1弾『Unreleased Recordings』(TL-80031 3枚組¥5,040-)も、54曲中27曲が公式録音のない貴重音源集もマストアイテムだ。(宇野誠之)

カントリーお勧め作品

DUAT-1242 V.A. 『Anchored In Love; a Tribute to June Carter Cash』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

If I Were a Carpenter/Jackson/Wildwood Flower/

Keep on the Sunnyside/Wings of Angels/Ring of Fire/Will the Circle Be Unbroken 他全12曲

シェリル・クロウとウィリー・ネルソンの1曲目から、カーリン・カーターとロニー・ダンやロレッタ・リンほか、パティ・ラブレスとクリス・クリストファーソン、ブラッド・ペイズリー、ロザンヌ・キャッシュ、エルビス・コステロ、ピリー・ポブ・ソートンとピーソル・シスターズ、グレイ・ディライル、ピリー・ジョー・シェーパー、ラルフ・スタンレー、そしてエミルー・ハリスら、各界からの豪華12組が、2003年5月に73才で他界したメイベル・カーターの娘、そしてジョニー・キャッシュの妻、ジューン・カーター・キャッシュの曲を演じる。プロデュースはジューンとジョニーのひとり息子、ジョン・カーター・キャッシュ。彼の母への溢れんばかりの愛情に応える大物シンガーたち、最後にはジューンからジョンへのメッセージをエミルーが感動的に語りと歌でしめる。アカデミー受賞映画『ウォーク・ザ・ライン/君につづく道』で一躍有名になったジューン、が、われわれは彼女がカーター・ファミリーの伝統を受け継いできていることを知っている。そして今、息子ジョンがカーター・ファミリーの現代的意義を、彼なりに提示してくれる。

SP-1223 Various Artists 『Gram Parsons Notebook; The Last Whippoorwill』CD¥2,888-(本体¥2,750-)

Hickory Wind/L.A. Customs Blues/Cash on the Barrelhead/Barefootin'/A Song for You 他全12曲

カントリーロックの生みの親とされるグラム・パーソンズに捧げられた2000年作品。インターナショナル・サブマリン・バンドのメンバーだったジョン・ニュイスの総制作の元、カール・ジャクソン、マイク・ウォード(ジェイムズ・パートンのエルビス・バンドとの共演を含む)、エディ・カニングラム、ジム・ローダーデイル、ロナ・ヘインズとレベッカ・リン・ハワードら、スターシンガーではないが、ソングライターなどとして活躍する濃いメンバーたちが、グラムのレパートリーに挑む秀作。

OMS-25050 BOBBY OSBORNE 『Selfishness in Man』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

ブルーグラス界最後の第一世代として現在も精神的にすばらしい作品を発表しつづけるオズボーン・ブラザーズのボビー・オズボーンが2000年に発表した初のカントリー・アルバム。"Mom and Dad's Waltz"、"Act Naturally"、"Pick Me Up on

Your Way Down", "Oh, Lonesome Me" などの大好きな曲を、カントリー・サウンドをバックに、あの声で歌う。

映像新入荷

SHA-618D 『The Best of Flatt & Scruggs TV Show Vol.8』DVD¥3,308- (本体¥3,150-、白黒約1時間)

Foggy Mountain Special/Flint Hill Special/Little Cabin Home on the Hill/Dim Lights Thick Smoke/Turn Your Radio On/Mountain Dew 他全21曲

先月お知らせした1950年代の超レア物『Vol.7』につづくフラット&スクラッグス最新DVDは、いよいよ最終シリーズに近づき、1960~61年のコンパイン物だ。『Vol.7』の特別編で紹介されたように、奇跡的に残されたこれらのフィルムがいかにダメージを受けていたか、それがここまで修復されての第8弾。レスターが歌いたかった"Little Cabin Home..."のとてもないテンポ、それに"Six White Horses"のカッコいいギターさばき、アールの完璧なバンジョーとジョッシュの見事なドブロ(ムーンシャイナー最新4月号「ブルーグラス・ドブロ誕生秘話」参照)ブルーグラスの楽器三つ、バンジョーとギターとドブロの弾き方を規定した偉大な3人の天才/名人芸は惚れ惚れとする。もちろん、ポール・ウォーレンのフィドルと珍しいクローハンマー・バンジョーとボーカル、カーリー・セクラーのロカビリーもどき、ジェイク・ターロックのパーカッシブなスラップ・ベース、そのほか、見所が満載だ。このシリーズ、全10巻が予定されているが、どれも、決して見逃すことのできない、ブルーグラス界最高のお宝映像である。全シリーズ、決してお買い逃しのないように!!

GL-2985 LYNN ANDERSON 『Live from the Rose Garden』CD+DVD¥3,098- (本体¥2,950-)

Listen to a Country Song/Even Cowgirls Gets the Blues/Someday Soon/Top of the World 他全16曲

リン・アンダーソンの2005年発売のCD+DVDが再発売だ。彼女らしい70年代ポップ・カントリーのライブ。もちろん、あの懐かしい"Rose Garden"も収録されたライブ、同じステージのDVD映像の全編がオマケ!?で付いている。バックは超ベテランのパ

ディ・スキッパー(piano)やフレッド・ニューウェル(g)、ワイルド・ローズで来日もした女性マルチピッカーのワンダ・ビック(f,m)ら。初めてのビデオでもあるというリンの楽しそーなこと、あたりまえに年は取ったけど、あの懐かしい声は同じだ。

映像ものお勧め作品

FGM-1015D ROBIN KESSINGER, ROBERT SHAFER, MARK COSGROVE 『Pickin' at Peaceful Bend』DVD¥3,990- (本体¥3,800-、カラー55分)

Forked Deer/When You and I Were Young Maggie/Angeline the Baker/Turkey in the Straw/Sally Goodin'/Daley's Reel/Bill Cheatham 他全13曲

3人のカンザス州ウィンフィールド全米フラットピッキング・ギター・チャンピオン、ロビン・キッシングジャー、ロバート・シェファー、マーク・コスグローブが3様のギターを聴かせる楽しい2008年5月のライブ。これまでのFGMシリーズ4作でのブルーグラス・ギター大会とは少し趣を変えて、ドック・ワトソン系列のフラットピッキング・ギター世界を上記有名曲中心に見せてくれる。チャット・アトキンスやジェリー・リードらのカントリー・リックにブルーグラスなどの手法が、フィドル・チューンや軽いスウィング、カリブソなどの曲調でそれぞれのタッチが楽しめる1時間。3人とモルシアー、ボブ・トンプソン製作のドレッドノートを快奏する。

KOCH-4241 CHARLIE DANIELS & Friends 『Preachin', Prayin', Singin'; Live from Nashville』DVD¥2,888- (本体¥2,750-)

Walkin' in Jerusalem/I'm Working on a Building/What Would You Give/Old Crossroads/Salty Dog Blues/Keep on the Sunny Side/Uncle Pen 他全12曲

サザンロックのスーパーstarとなったチャーリー・ダニエルズもブルーグラス出身。そんな彼が、ブルーグラスに戻ってきて、親友のマック・ワイズマンと和気あいのブルーグラス・ゴスペル・ライブを繰り広げる2005年のセッション・コンサート。ゲストにアール・スクラッグスとゲーリーとランディの息子ふたり、そしてデル・マッカーリー。基本セットのバック・バンドには、ロニー・マッカーリー(m)、ロブ・マッカーリー(bj)、ジェyson・カーター(f)、マイク・パブ(bs)のDMBに、

ストリングダスターズのアンディ・ホール(d)と、2006年にジョン・コーワン・バンドで来日したティム・メイ(g)、コーラス隊としてザ・ホワイツ、観客の中には故ルイズ・スクラッグスもいる。実にリラックスした笑顔が一杯の、楽しいセッション・コンサートの映像である。

SKFR-1005 RICKY SKAGGS & KENTUCKY THUNDER 『Soldier of the Cross, the Concert』DVD¥3,098-(本体2,950-)

現在ブルーグラス界最重量級のライブ・バンド、ケンタッキー・サンダーを率いてリッキー・スクャッグスが2001年1月、ナッシュビルのギブソン・カフェでバリバリのブルーグラス・ライブ全11曲。ビル・モンローの"Get Up John"や"Walls of Time"のほか、ゴスペルを中心に鉄壁のブルーグラス・アンサンブルを堪能させてくれる。ギターにはクレイ・ヘス、フィドルにはボビー・ヒックスとルーク・ブラ、ジム・ミルズ、ポール・ブルスター、ダーリン・ビンセント、マーク・フェイン(2曲で登場するパーカッションはケニー・マローン)。

SHDVD-4805 V.A. 『Country Bluegrass Homecoming, Vol.2』DVD¥3,675-(本体¥3,500-)(Dolby Digital 5.1 and Stereo, 90分)

ブルーグラス/カントリーの新旧トップ・アーティスト、ピンス・ギル、ラルフ・スタンレー、ジョージ・ジョーンズ、ロンダ・ビンセント、ザ・グラスカルズ、マーティ・ステュアート、ドイル・ローソン&クイックシルバー、チェリーホームズ、デイリー&ビンセントほかが見事なエンターテイメントを繰り広げるメジャー製作のゴスペルDVD後編。カントリーのバックにはブレント・ローワンやポール・フランクリンら、ナッシュビル最高のセッション・ミュージシャン達。もっとも成功したクリスチャン・シンガーのひとり、ビル・ゲイサーがホストとなり、南部のゴスペル娯楽を見せてくれる秀作。

MP-0208 MAC WISEMAN 『Bluegrass 1971 with Lester Flatt & Chubby Wise』DVD¥2,573-(本体¥2,450-、カラー47分)

チャビー・ワイズ、テイター・テイト、ジョー・グリーンの強カトリプル・フィドルでキックオフされる"Wabash Cannonball"にはじまるマック・ワイズマン数々の当たり曲。シェナンドー・カットアップス(故ビリー・エドワーズ、ハーシャル・サイズモア、ジョン・パーマー、テイター・テイト、ゲストにハービー・ガバー

ド)のバリバリに乾いたソリッドグラスに、マック絶頂期のすばらしい声を聴かせる。中ほどでは元気な頃のレスター・フラットがナッシュビル・グラス(ローランド・ホワイツ、ジョッシュ・グレイヴス、ハスケル・マコーミック、ポール・ウォーレンにゲストのなんと!ハウディ・フォレスター!!ほか)を率いて登場……、もう堪りません!!。その上、カールトン・ヘイニー(世界初のフェスを開いた興行師)が出てきてレスターとチャビーを呼び、オリジナル・ブルーグラス・バンド時代についてインタビューという、すごいオマケまでついた、まさしくブルーグラス界のお宝映像集!!

教則もの新入荷

FGM-13.4 Flatpicking Guitar Magazine 「2009年5/6月号」CD付き Book¥2,625-(本体¥2,500-)

隔月刊のCD付き教則フラットピッキング・ギター誌の最新号は、フィドル・チューンの大特集号で、編集長ダン・ミラーの"Paddy on the Turnpike"の5バージョン他、タブ譜はクラレンス・ホワイツ"Flap Eared Mule"、マーシー・マークサー"Black Mountain Rag"、フィル・ローゼンタール"Arkansas Traveler"など超有名フィドル・チューン全20曲、いつものコラムニストではないゲストたちによるの大特集号。

なお、3月/4月号(FGM-13.3 ¥2,625-)はラヴェル・シスターズの若きフラットピッカー、マット・ウィングゲートのカバーストーリーほか、ランス・ミラー、ブライアン・クラーク、ティム・メイ、トンプソン・ギターのポップ・トンプソン特集。タブ譜/CDは、Nine Pound Hammer/Blackberry Blossom/Ginseng Sullivan/Red Wing Swing/Leather Britchesほか、ためになるコラムとさまざまな知恵が一杯!

教則ものお勧め

下記のほか、教則に関しては演奏レベル/ニーズに応じて、ご相談ください。

RW-CTAB CLARENCE WHITE 『The Essential Clarence White Bluegrass Guitar Leads』102頁Book+CD 2枚組 ¥6,930-(本体¥6,600-)

不世出の天才ギタリスト、クラレンス・ホワイツの教則本が兄、ローランド・ホワイツとその妻ダイアン・

ボウスカの手によって完成された。クラレンスの奏法の基礎となったクロスピッキングを14曲、たっぷり、みっちり学べる秀作である。クラレンスとそのスタイルの確立に向け、1962年にホーム・レコーディングした『33 Acoustic Guitar Instrumentals』(RHY-1019)から、さまざまなパターンが学べる14曲を厳選、そのオリジナル録音CDと、ローランドやミッシー・レイズ(bs)によるリズム・トラックのカラオケCDの2枚組、そして各曲ごとにスティーブ・ポティアとマット・フリナーによる詳細な技術解説と楽譜とタブ譜が収められており、クラレンス・ホワイトという偉大なギタリストの呼吸、すなわちブルーグラス・フラットピッキングの真髓を感じ取ることのできる素晴らしい教則本となっている。ローランドとダイアン夫妻が精魂込めて創った、弟クラレンスへの思いのこもった秀作である。なお、ローランドが書いたクラレンスや家族、そしてその音楽軌跡は、ムーンシャイナー誌3月号から翻訳連載している。

MB-21965D MURPHY HENRY 『High Breaks and Backup』DVD¥4,725- (本体¥4,500-)

Two-Dollar Bill(Long Journey Home)/Mountain Dew/Worried Man/Do LOrd/I Saw the Light.

バンジョー教則のプロ、マーフィー・ヘンリー女史がバンジョーのハイポジション・リードの取り方とバックアップを、上記有名曲をネタに、親切丁寧に説明しながら(英語だけでなく)ほぼ2時間(110分)、しっかりと教えてくれます。

DVDSUTGT21 BRYAN SUTTON 『Secrets for Successful Flatpicking』DVD¥5,040- (本体¥4,800-)(115分タブ+楽譜)

Daley's Reel/Texas Gales/Wild Bill Jones/Beaumont Rag.

現在、もっとも売れっ子のブルーグラス・セッション・ギタリスト、ブライアン・サットンによる「フラットピッキング丸秘コツとツボ」と言った趣旨の非常に美味しい中級者向けフラットピッキング虎の巻。よりエキサイティングなインプロバイズを求めて上を目指すフラットピッカー必見! 曲数の少なさから、中身の濃さを読み取れるでしょ!?

DVDGREFI21 RICHARD GREENE 『Bluegrass Fiddle Private Lesson』DVD¥5,040- (本体¥4,800-)(85分+楽譜)

Stoney Lonesome/Katy Hill/Black Snake in My Room(Blues)/Roanoke/Big Mon/Little Rabbit/Sally

Goodin/Northern White Clouds/Beaumont Rag.

1960年代にインプロバイズするブルーグラス・フィドル・スタイルを大胆に規定したリチャード・グリーンが、ビル・モンロー名曲を中心に、ブルーグラス・パターンの真髓を含めてのプライベート・レッスン、1998年作品。フィドル中級者向き。クラシックからブルーグラスに転向した都会人らしいきめの細かいアドバイスがさすがである。

DVDOSBBJ21 SONNY OSBORNE 『Bluegrass Banjo』DVD+Tab¥5,040- (本体¥4,800-、90分)

Danny Boy/El Randa/America the Beautiful/I'll Never Shed Another Tear/Pain in My Heart/Me and My Banjo/Six White Horses/Dandy Lion/One Tear/Tennessee Hound Dog/Sunny Mountain Chimes/Eight More Miles to Louisville/I'll Never Love Another/Rocky Top.

中級者上から上級者向き、泣く子も黙るバンジョー大家、ソニー・オズボーンの1995年作教則ビデオがDVD化である。ビル・エバンスを相手に、ソニーの秘密のすべてが明らかにされる。...といっても本人、ぜんぜん分かっていないところが凄い。ただ耳で聴き覚えた音を、どうしてこんなに繊細に、しかも本人も分かっていない音楽理論に当てはまるのか...、やっぱ天才のステイリストとしか言いようがないソニー、心して見られよ!! ただ、いくら音を覚えて真似ても、心がこもっていなければ意味がない。画面の奥の奥をよーく見てください。1935年のプリウォー・ギブソン・グラナダも拜むに足る。

DVDTHIMN21 CHRIS THILE 『Essential Techniques for Mandolin』DVD+Tab¥5,040- (本体¥4,800-、83分)

Hop the Fence/Red Haired Boy/Swallowtail Jig/Ode to a Butterfly/When Mandolins Dream/Raining at Sunset.

マンドリンの世界を変えてしまった天才クリス・シーリ、その右手と左手の秘密。ピックの持ち方からスケール、アルペジオ、トライアド、そしてスピードなどの基礎から、ポジション・シフト、そしてアメーzingな装飾まで、初心者から見てもためになる現代マンドリンのイロハ。

楽器、その他...

FG-AG 『フェイスガード』 ¥1,470(本体

¥1,470)

ギター用傷防止のための透明シートです。静電気を利用して装着する為、何度でも着脱可能。透明で目立たず、簡単に取り外しが可能です。ピックガードのついてない楽器でもこれで安心。

TRJ-400 『楽器用除湿剤：除湿戦隊トルレンジャー』 ¥420- (本体 ¥400-)

大好評、梅雨の季節の湿気対策にもばっちりの楽器用除湿剤です。

GC-2 =GOLDEN GATE BANJO CAPO 大特価 ¥525 (本体 ¥500)

ゴールドデン・ゲイト・バンジョー・カポ。バンジョー・ピッカーの間で伝説となったスクラッグス・ルーベン・カポは今や入手不可能ですが、同じ構造の廉価モデルのバンジョー・カポ、更に大特価でご奉仕します。(数に限り有り)

RK-SCOUT "The Osborne Scout" ¥252,000 (本体 ¥240,000) ¥ASK

ソニー・オズボーンの監修モデル。バンジョー・セットアッパーとして有名なチャーリー・クッシュマンが全てのバンジョーのセットアップを手掛け、パーフェクトな状態でお届けします。先頃、来日していたジョージ・バックナー & クリス・シャープが声を揃えて「良いバンジョー」と褒めていました。

フレイムド・メイブルリゾネーター 1 ピース・フィギュアド・メイブルネック ナチュラルフィンニッシュ Mastertone スタイルフランジ&トーンリング 3 プライ・メイブルリム ローズウッドフィンガーボード デュアルコーディネーター ロッド Osborne "Arrowhead" インレイ M.O.P. トラスロッドカバー ("Scout" 文字入り) M.O.P. 12 フレット・シグネイチャ・ブロック ニッケルハードウェア Remo 11 インチ・バンジョーヘッド ハードケース付

第8回フォートワース・ジャンボリー ¥3,500- (当日 ¥4,000-)

6月21日(土)2:00 OPEN 2:30 から西宮アミティホールにてカントリー・ブルーグラスのコンサートが開かれる。ブルーグラスではシャギー・マウンテン・ホーイス、稲葉和弘とフレンズ、ブルーグラス・カーネルズ。カントリーでは福原照晃とカウボーイ・ドリーマーズほかが出演する。チケット取り扱っています。

輸入雑誌

(以下の3誌は英語版で、共にバックナンバーも豊富に取り揃えています。気になるアーティスト等の特集等についてはお問い合わせ下さい。...調べる&知るの面白さをいかがですか)

バンジョー・ニューズレター誌 各 ¥525-

世界唯一のバンジョー専門月刊誌。毎月タブ譜満載(ウェブサイトから『MP3』で音の入手可!!)バックナンバーもお問い合わせ下さい。探しておられるタブ譜の曲名や演奏スタイル、またお気に入りの奏者の特集も探します。

BNL-09/04 最新2009年4月号 ¥525-

IBMA 最優秀バンジョー奏者を獲得したクリスティン・スコット・ベンソンのカバーストーリーと最新作『Second Season』からの"Don't Tread on Me"と"Freedom Park"、タブ譜は、トニー・トリシュカ最新作『Territory』から"Fox Chase"、トム・アダムズのKey of Cでの"Cripple Creek"、メロディック・マイナー"Greensleeves"、ツーフィンガー奏法"High on a Mountaintop"ほか、米国の先端バンジョー情報と、さまざまな5弦バンジョー奏法のタブ譜満載。

BNL-09/03 2009年3月号 ¥525-

ニューヨークのベン・フリードのカバーストーリーほか、トリシュカのスクラッグス解剖"Salty Dog Blues" (最新ライブCD『The Ultimate Collection: Live at the Ryman』より) ロン・ブロック"Every Time You Say Goodbye"、アール手法"Steamlined Cannonball" (同上最新ライブCDより) 初心者"Oh Susannah"、スタンダード「枯葉(Autumn Leaves)」など、タブ譜満載。

BNL-09/02 2009年2月号 ¥525-

西海岸のマルチプレイヤーにして「ピッキン・オン」シリーズで知られるデビッド・ウエストのカバーストーリーと"No Woman No Cry"、"I Know You Rider"ほか、トリシュカのスクラッグス解剖"Lonesome Road Blues" (DVDシリーズのVol.4より) トム・アダムズ"Together Again"、"Gold Rush"、初心者"Love Me Tender"など、タブ譜満載。

BNL-09/01 2009年1月号 ¥525-

瀬戸大橋に長期滞在中にいた女性バンジョー奏者、ジーナ・ブリットのカバーストーリーほか、エリック

ク・ワイズバーグ・インタビュー後編、プリウォー・サウンド後編などの特集と、ワイズバーグの "No Title Yet Blues"、トム・アダムス "Weary Lonesome Blues"、来日がうわさされる話題のライアン・キャバノウ "Medicine Wheel"、"Jerusalem Ridge"、初心者 "Nine Pound Hammer" など、タブ譜満載。

ブルーグラス・アンリミテッド誌 各 ¥525-

米国の最大のブルーグラス月刊専門誌。お探しの記事などバックナンバーもお問い合わせください。

BU-09/05 最新2009年5月号 ¥840-

ジュニア・シスク&ランブラーズ・チョイスのカバーストーリー、ヨーロッパのブルーグラスを30年間リードしてきたイタリアのレッド・ワイン、アールとスナッフィーのルーツ「南北カロライナ州境に潜むバンジョー伝統」、バージニアのクルックド・ロードほか、さまざまなコラムで米国ブルーグラス情報満載の100頁。

BU-09/04 2009年4月号 ¥840-

4月号はリッキー・スキヤグスのカバーストーリーと、マンドリン調整の第一人者でもあるデビッド・ハービーほかの特集と、さまざまなコラムで米国ブルーグラス情報満載の84頁。

BU-09/03 2009年3月号 ¥840-

3月号恒例の楽器特集号は、ギブソン社、レッドダイヤモンド・マンドリン社、戦前ドブロのお値段について、ザ・グランディー・バンジョー社、そしてハッピー・トラウムのホームスパン社の特集。

オールドタイム・ヘラルド誌 各 ¥945-

内容の濃いオールドタイム音楽専門誌。アメリカン・トラッド音楽研究に必読の良書!! バックナンバーが揃っています。お問い合わせください。

OTH-1110 最新2009年4月/5月号 ¥945-

19世紀、米北西部オレゴンにやって来たフィドル・パイオニアは黒人奴隷の息子ルー・サウスワースだったというピビアン・ウィリアムズのリポートほか、いまだに謎に包まれる「ジョン・ヘンリー」実在の証拠探し、1925年8月にノースカロライナ州アッシュビルで行われたオーケー・レコードの歴史的録音ほか、米国伝承音楽の情報満載。

OTH-1109 2009年2月/3月号 ¥945-

2009年のフェス・ガイド、90歳になった黒人フィドルのジョー・トンブソン、マイク・ブライアントほか

の特集と、伝統音楽全般の情報満載。

OTH-1108 2008/9年12月/1月号 ¥945-

カナダ・ノバスコシア州のケイブ・ブレトンにある「ケルト音楽センター」、ミズーリ・フィドルの伝統を受け継ぐベスタ・ジョンソン女史、オンラインでつながる伝統音楽、イリノイのフィドラー、ゲアリー・ハリソンほかの特集。

月刊『ムーンシャイナー』

1983年11月の創刊以来、毎月発行を続ける日本唯一のブルーグラス月刊専門誌、26年目です。

定期購読：1年 ¥6,000- 半年 ¥3,300-

お申込はお葉書やお電話、ファックスやメールでご希望の購読開始月をお知らせ下さい。バックナンバーも含めて、いつからでも開始ご自由です。

ムーンシャイナー・ファイル：¥840-

ムーンシャイナーの一年分12冊を傷をつけずにファイルできるコクヨ製ロゴ入り特製フォルダー。

バックナンバー：各 ¥525-

下記以外にも、アーティストや知りたい事をお知らせ下さい。掲載号を探してお送りします。

MS-2607 最新2009年5月号(通巻307号) ¥525-

アンディ・ホールのカバー/インタビューとドブロの特集、ジョッシュ・グレイブスが語るブルーグラス・ドブロ誕生秘話、「日米和親バンジョー祭り」リポート、須貝重太、マザー・メイベル生誕100年、米国留学の勧め「ETSUの一週間」、クラレンス・ホワイト物語、第20回美星ブルーグラス・ミーティングなどの特集ほか、日米のブルーグラス情報が満載です。ぜひ年契を……!!

MS-2606 2009年4月号(通巻306号) ¥525-

京都の和製ブルーグラス「ハーベスト・ムーン」のカバーストーリーほか、米国ブルーグラス留学のススメ、ブルーグラス・エクスチェンジ来日、小岩井フェス、2009年版ブルーグラス入門、マーク・デラニー、ホワイト家の歴史など特集ほか。

MS-2605 2009年3月号(通巻305号) ¥525-

クラレンス・ホワイトの表紙で、兄ローランドが書いたホワイト家の歴史連載第1回ほか、ティプトン・ヒル・ボーイズ来日、トニー・トリシュカ来日と日米和親バンジョー祭り、JBB韓国リポート、浜松の「キ

ングサイズ」てらだっち登場、日本ブルーグラス年表「1967年」突入など特集ほか。

B.O.M. ご利用方法

ビー・オー・エムのニュースレターは会員制ではなく、商品の定期購買者に無料でお届けしています。一定期間、弊社からの商品のお買上げがない場合、勝手ながらレターの発送をストップさせていただきますので、ご了承下さい。現在発送整理中!!

- 1). このニュースレターで紹介する商品は、ニュースレター発行時点で、すべて在庫しています。
- 2). ハガキやお電話、ファックス、Eメール等で、封筒のお名前の下に6桁お客様コード番号とお名前と共に、ご希望の商品コードをお知らせ下さい。
- 3). 通常ご注文から1週間以内にはお届けします。ただ、レター掲載時には十分な在庫を心掛けていますが品切れになった場合、再入荷を期して発送が遅れる場合もありますのでご了承ください。
- 4). 基本送料は下記の通りです。

500g (CD 3枚程度)まで、全国均一¥390。

1Kg (CD 7枚程度)まで、全国均一¥700。

ただし、特定地域、特定商品などについては、別途加算の場合があります。お問い合わせ下さい。

- 5). お支払は、品物を受け取られてから1週間以内に同封請求書(代金+送料+消費税)をご確認の上、郵便振替や銀行振込をお願いします。

郵便振替 = 01160-8-74352

三井住友銀行・宝塚支店 = 普通 1229492

池田銀行・宝塚支店 = 普通 2330116

(株)ビー・オー・エム・サービス 宛て

ジャパンネット銀行 本店営業部(ホンテン)普

通預金 店番号-口座番号 001-1340424

カ)ビーオーエムサービス

休みをいただきます)

fax.0797-86-5184(24時間)

http://www.bomserv.com/

E-mail: info@bomserv.com

ビー・オー・エム・サービスのホームページでは随時、最新入荷案内やニュースを更新しています。ニュースレター、在庫リスト、ムーンシャイナ―誌バックナンバーなども紹介しています。最新情報の更新案内をメールでご希望の方はお申し出ください。

輸入CD、DVDを3点以上購入の方送料サービス!!

輸入CDとDVDなど、合わせて3点以上ご購入の方の送料サービス、ご好評を頂き、しばらく継続させていただきます。ただ、品切れに備え、第2希望以下2、3枚程度の予備をお知らせ下さい。

(株)ビー・オー・エム・サービス

〒665-0842 兵庫県宝塚市川面 6-5-18

tel.0797-87-0561

(営業時間:月~金の午前10時~午後5時。なお祝日は